

オンライン開催

広島大学病院 がん医療従事者研修会

広島大学病院では、がん診療の質の向上及び専門的な知識の普及を目的とし、がん医療に携わる医師・薬剤師・看護師等を対象とした研修を以下のとおり開催いたします。

講演 「基礎から解説するがん臨床試験」

広島大学病院 がん化学療法科 教授
がん治療センター センター長 **杉山 一彦 先生**

がんの臨床試験について解説します。自分の知識の底を開示することで、「それぐらい知っているよ」と感じたら中途退出も可です。また、臨床試験について勉強しようと思っているなら、60分間の我慢で次の目標が見つかるようになる工夫を考えています。若手医師だけでなくベテラン医師や医師以外の医療従事者の参加をお願いします。解説は第3相比較試験を対象としますが、第1相、第2相にも軽く触れます。

帰無仮説: 比較試験理解の第一歩 正規分布: 理想的なばらつき(分散状態) 打ち切り: censored・ひげの意味は? CI: すべての数字には確からしい範囲あり 優越性試験: OK勝ち 非劣勢試験: 判定勝ちですが、物言いがよく出ます less toxic new: 内服薬は本当にless toxic? コントロール群: 満足な結果のためには挑戦者選びが第一歩 α : 差がないのに慌てんぼさん β : 差があるのにぼんやりさん primary endpoint: 一番重要で主体者の意図が滲み出ます/ほんとにサロゲート? co-primary endpoints: 2つの事象について一つの試験で結果を出すには仕掛けが必要 secondary endpoint: 試験によってはこちらが注目/所詮私は、、、 グラフィカルアプローチ: 一つの臨床試験であれもこれも結果を出そうとする欲張りな計画 中間解析: 使用する α は随分と厳しい/ 効果安全評価委員会(略して効安)は公安より厳しい 有効中止: 勝ちすぎました 無効中止: 予期せぬ事象が起きました/TKO負け



-学 歴- 1984年 広島大学医学部医学科卒業
-資 格- 日本救急医学会 救急科専門医
日本脳神経外科学会 専門医
日本がん治療認定機構 認定医 広島大学病院施設責任医師
-職 歴- 1984年より 広島大学医学部附属病院、松山赤十字病院、県立広島病院、国立療養所広島病院
脳神経外科にて研修
1991年 文部教官 広島大学助手医学部(脳神経外科)
1994年 ニューヨークMontefiore Medical Center 神経病理部門
1995年 広島大学病院 講師(脳神経外科)
2002年 ニューヨークSloan Kettering Cancer Center 神経内科治療部門
2005年 広島大学大学院 医歯薬学総合研究科 創生医科学専攻 先進医療開発講座
脳神経外科学 助教授 (平成19年 呼称変更 准教授)
2011年 広島大学病院化学療法室 室長
2012年 広島大学病院 がん化学療法科 教授
がん治療センター センター長 現在に至る

開催日時 ▶ 2021年5月28日(金)18:30~20:00(予定)

開催方法 ▶ Zoomによるオンライン開催

【申込方法】以下のいずれかの方法でお申し込みください ※申込締切→5月24日(月)17:00 要申込



①QRコード
申込フォームに入力し
送信してください

②メール
本文に氏名・フリガナ・
所属施設・職名をご記載の上、
下記アドレスに送信してください
byo-renkei@office.hiroshima-u.ac.jp

お問い合わせ先: 広島大学病院 医療支援グループ TEL 082-257-5934
(主催) 広島大学病院(都道府県がん診療連携拠点病院)/中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム
広島大学がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)養成プラン